

カリキュラムマップ(令和5年度以前入学生及び編入学生)

区分	領域	授業科目	配当年次	単位数		1 時 単 位 数 当 り	豊かな感性と 倫理観に基づく 看護を実践 できる	看護の対象を 総合的に理解し、 科学的な知識・ 技術に基づいた 看護を実践できる	保健・医療・福 祉チームの一員 として、看護の 役割と責任を もって協働できる	主体的学修能 力を身につけ、 看護の発展や 質の向上に 貢献できる	国際的視野 を持ち看護 を実践できる
				必修	選択						
基礎 科目	人間と文化	哲学	1前	1	15	◎					
		文学	1前	1	15	◎					
		芸術	1後	1	15	◎					
		心理学	1後	1	15	◎		○			
		文化人類学	2後	1	15	○					◎
		ジェンダーとセクシュアリティ	1後	1	15	◎		○			
		生命倫理学	2前	1	15	◎		○			
	人間と環境	地球環境論	1後	1	15			○			◎
		化学	1前	1	15			◎			
		生物学	1前	1	15			◎			
		生活環境論	1前	1	15			◎			
		人間工学	1前	1	15			◎			
	人間と社会	日本国憲法と人権	1前	1	15		◎				
		人間と歴史	1後	1	15		◎				
		教育学	2前	1	15			○		◎	
		社会学	1前	1	15		◎		○		
		人間関係論	1前	1	30		◎			○	
		国際社会の動向	2後	1	15		○				◎
		スポーツと健康	1前	2	22.5				◎		
	人間と言語	英語Ⅰ	1前	1	30						◎
		英語Ⅱ	1後	1	30						◎
		英語Ⅲ	2・3前	1	30			○			◎
		中国語	2前	1	30						◎
		ドイツ語	2前	1	30						◎
		トータルコミュニケーション	1後	1	30		◎		○		
	アカデミック スキル	情報リテラシー	1前	1	15		○			◎	
		情報リテラシー演習	1後	1	30		○			◎	
統計学		2前	1	30					◎		
基礎ゼミナールⅠ		1前	1	30				○	◎		
基礎ゼミナールⅡ		1後	1	30				○	◎		
関係法規		2後	1	15		○		◎			
社会と医療の しくみ	社会保障論	2前	1	15			○	◎			
	公衆衛生学	1後	1	15			◎	○			
	疫学・保健統計	2後	1	30			◎				
	ヘルスプロモーション論	2前	1	15			◎		○		
	保健医療福祉行政論	2後	2	15			○	◎			
	学校保健と産業保健	3前	1	15			◎	○			
	チーム医療論	3前	1	15				◎			
	人間発達論	1後	1	15				◎			
	臨床心理学	2前	1	15				◎			
	生化学	1後	1	15				◎			
	遺伝学	1後	1	15				◎			
	栄養学	1後	1	15				◎			
	生命と発達	人体の構造Ⅰ	1前	2	15				◎		
人体の構造Ⅱ		1前	2	15				◎			
人体の機能Ⅰ		1後	2	15				◎			
人体の機能Ⅱ		1後	2	15				◎			
微生物学		1後	2	15				◎			
病理学		2前	2	15				◎			
病態治療学Ⅰ		2前	2	15				◎			
病態治療学Ⅱ		2前	2	15				◎			
病態治療学Ⅲ		2後	2	15				◎			
薬理学		2前	2	15				◎			
生体情報と看護		2前	1	15				◎			
放射線と看護		2後	1	15				◎			
健康障害と治療		東洋医学と経絡	2後	1	15				◎		
	音楽療法	2後	1	15		○		◎			
	看護学原論	1前	2	15				◎	○		
	看護理論	1後	1	15				◎			
	看護倫理	2後	1	15		◎		○			
	日常生活援助論	1前	2	30				◎			
	診断-治療援助論	1後	2	30				◎			
	看護過程展開論	2前	1	30				◎			
	基礎看護学実習Ⅰ	1後	1	45				◎	○		
	基礎看護学実習Ⅱ	2後	2	45		○		◎	○		
	看護実践を支える科目	実践看護学概論	1後	2	15				◎	○	
		フィジカルアセスメント	2前	2	22.5				◎		
		地域診断	3後	1	15				◎		
母性看護支援論		2前	1	30				◎			
小児看護支援論		2前	1	30				◎			
成人看護支援論		2前	1	15				◎			
高齢者看護支援論		2前	1	30				◎			
メンタルヘルス看護支援論		2前	1	15				◎			
家族看護支援論		2前	1	15				◎			
公衆衛生看護支援論		2後	1	30				◎			
急性期看護援助論		2後	2	22.5				◎			
慢性期看護援助論		2後	2	22.5				◎			
リハビリテーション看護援助論		2後	1	15				◎			
終末期看護援助論		3前	1	15		○		◎			
がん看護援助論		2後	1	15		○		◎			
在宅看護援助論		3前	1	30				◎			
精神看護援助論		3前	1	30				◎			
公衆衛生看護方法論		2後	2	22.5				◎			
実践看護学演習Ⅰ		3前	2	30				◎	○		
実践看護学演習Ⅱ	3前	2	30				◎	○			
看護実践科目	ふれあい実習	1前	1	45				◎	○		
	公衆衛生看護学実習	4前	3	45		○		◎	○		
	母性看護学実習	3後	2	45		○		◎	○		
	小児看護学実習	3後	2	45		○		◎	○		
	急性期看護学実習	3後	3	45		○		◎	○		
	慢性期看護学実習	3後	3	45		○		◎	○		
	高齢者看護学実習	3後	3	45		○		◎	○		
	在宅看護学実習	3後	2	45		○		◎	○		
	精神看護学実習	3後	2	45		○		◎	○		
	国際看護学	3前	1	15				○	○	◎	
看護の統合と発展	災害看護学	3前	1	15				◎		○	
	看護管理	4前	1	15				○	◎		
	公衆衛生看護管理	4通	1	15				○	◎		
	看護専門職論	4後	1	15				○	◎		
	総合実習	4前	2	45		○		○	◎		
	看護研究方法論	3前	1	15		○			◎		
	卒業研究	4通	2	30		○			◎		

*◎:最も重点を置くDP ○:重点を置くDP